

平成29年度 事務事業評価表 A (平成28年度の実績評価)

記入年月日
平成 29 年 4 月 20 日

Table with columns for 事務事業名, 職員健康診断管理事務, 事業区分, 担当, 所属課, 事業区別, 事業期間, 予算科目, 法令根拠.

(Do) 1. 事務事業の現状把握(その1)

Table with 2 main columns: ①事務事業の概要 and ②担当者が行う業務の内容・やり方・手順. Includes details about health checkups and stress checks.

Table with 5 columns for ①手段, ②対象, ③意図, ④活動指標, ⑤対象指標, ⑥成果指標. Shows performance metrics for health checkups and stress checkups from 27th to 31st years.

Table for (3) 投入量(事業費)の推移. Includes sub-tables for 事業費 (国庫支出金, 県支出金, etc.) and 人件費 (正規職員従事人数, etc.).

Table for 事業費の内訳. Shows 28年度事業費実績 (千円) and 29年度事業費予算 (千円) with a total of 3,557.

Table for (4) 当該年度の実施内容. Lists 29年度, 30年度, and 31年度の事業内容. Includes a list of main tasks like '市長マニフェスト'.

事務事業名	職員健康診断管理事務	事務事業No.	10203000584	所属課	職員課
-------	------------	---------	-------------	-----	-----

【Do】 1. 事務事業の現状把握(その2)

(5) この事務事業を開始したきっかけは、いつ頃どんな経緯で開始されたのか? 開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか?	旧3町村ともに、健康管理を促し、業務効率の向上を図るために実施していた。合併後も引き続き管理業務を行い、健康管理・職場環境・労働条件などに反映させている。療養休暇の取得者を更に減少させるため、職員個人の健康管理に対する意識向上を図る。
(6) この事務事業に対して関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者)からどんな意見や要望が寄せられているか?	定期健康診断は健康管理の為に継続して実施する必要があるが、長期療養休暇者を増やさない為にも、産業医や健康推進課と連携した健康管理の充実が望まれる。
(7) 前回の事務事業評価に対する改革・改善の具体的内容	改革改善を行う <ul style="list-style-type: none"> <li>・職員の受診管理面の整備を図る。</li> <li>・産業医、健康推進課との連携を図り、職員の健康意識の向上を図る。</li> </ul>

【See】 2. 評価の部 \*原則は事前評価。

評価項目	
目的 妥当性	①政策体系との整合性 (この事務事業の目的は市の政策体系に結びつくか?意図することが結果に結びついているか?) <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている 健康管理を充実していくことにより、職員の資質が向上され、行政組織の適正化につながる。
	②公共関与の妥当性 (なぜこの事業を市が行わなければならないのか?税金を投入して、達成する目的か?) (法定受託事業はその名称) <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である 事業主として労働安全衛生法で義務付けされており、業務運営上必要なものである。
	③成果の向上余地 (成果を向上させる余地はあるか?成果の現状水準とあるべき水準との差異はないか?何が原因で成果向上が期待できないのか?) <input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がある 未受診者がいるため未受診者へは受診を勧奨し、受診率をあげる。
有効性	④廃止・休止の成果への影響 (事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は?) <input checked="" type="checkbox"/> 影響有 事業主として労働安全衛生法で義務付けされている。職員の健康意識の低下となる。
	⑤類似事業との統廃合・連携の可能性 (類似事業や統廃合の可能性はありますか? (市以外の取り組みも含む)) (他に手段がある場合) ⇨ 具体的な手段、事務事業名 <input checked="" type="checkbox"/> 余地がない
効率性	⑥事業費・人件費の削減余地 (成果を下げずに事業費を削減できないか?やり方を工夫して延べ業務事業を削減できないか?) <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない 適切な見積もりを徴収したうえで実施しており、削減の余地はない。
公平性	⑦受益機会・費用負担の適正化余地 (事業の内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか?受益者負担が公平・公正になっているか?) <input checked="" type="checkbox"/> 公正・公平である

【Plan】 3. 評価結果の総括と今後の方向性(次年度計画と予算への反映)

(1) 1次評価者としての評価結果	(2) 全体総括(振り返り、反省点) 現状でも、数名の人間ドック・健診の未受診職員がいるので病院等の検査結果の提出を徹底し、職員全員の健康状態を把握するとともに未受診者への指導強化が必要。																							
①目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ②有効性 <input type="checkbox"/> 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり ③効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ④公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	⇨																							
(3) 今後の事業の方向性	(4) 改革・改善による期待成果 (終了・廃止・休止の場合は記入不要)																							
<input type="checkbox"/> 終了 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 改革改善を行う <input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止	(複数回答可) <input type="checkbox"/> 目的の再設定 <input type="checkbox"/> 効率性の改善 <input checked="" type="checkbox"/> 有効性の改善 <input type="checkbox"/> 公平性の改善 <input type="checkbox"/> 統廃合ができる <input type="checkbox"/> 連携ができる																							
(5) 改革, 改善を実現する上で解決すべき課題(壁)とその解決策	<table border="1"> <tr> <td colspan="2"></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>			コスト					削減	維持	増加	成果	向上				維持				低下			
		コスト																						
		削減	維持	増加																				
成果	向上																							
	維持																							
	低下																							
(6) 事務事業優先度評価結果																								
成果優先度評価結果																								
コスト削減優先度評価結果																								

【Check】 4. 確認及び改革改善に向けての指摘事項

(1) 課長評価	(2) 部長確認及び評価 (課長評価により、C、D判定及び確認が必要な場合)
課長確認後の評価 <input checked="" type="checkbox"/> B A:継続(現状維持) C:終了、廃止、休止 B:継続(改革改善を行う) D:2次評価へ提出	確認欄 <input type="checkbox"/>